

# 総合球技場検討委員会 第1回資料

平成28年6月3日

- H26.4 県サッカー協会、県ラグビーフットボール協会、県アメリカンフットボール協会、ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブが連名で総合球技場の整備についての要望書を知事に提出
- H26.9 当該4団体が10万人に近い署名を知事に提出
- H28.2 知事が「整備を前提とした検討に着手する」旨を表明

総合球技場の調査検討費を平成28年度当初予算に計上

## H28.2 定例県議会 知事所信

総合球技場は、全国規模のスポーツ大会等の会場となつて、県民に夢と感動を与える場になるとともに、交流人口の拡大や地域経済への波及効果を創出し、今後、スポーツ振興のみならず地域振興を図る上で、重要な役割を果たすものと期待されるものであります。また、これまでに、十万人近い県民の皆様から、総合球技場の整備を求める署名が県に提出されているところでもあります。更に、過日開催された高校生との意見交換会においては、高校生からも総合球技場に対する熱い想いを直接伺ったところでもあります。

こうした総合球技場整備による波及効果や県民の皆様の声の高まりを踏まえ、明年度は、総合球技場を整備することを前提として、検討委員会を設置し、施設の機能・規模、建設場所、運営方法等の検討に着手して参ります。

また、建設場所については、総合球技場の機能が最大限に発揮できるよう、交通の利便性が高く、また、本県を象徴する地域となる、小瀬スポーツ公園周辺を含めた、リニア駅の近郊への整備を目指すこととし、リニア環境未来都市における施設として、位置付けて参りたいと考えております。

## 県有スポーツ施設整備の基本方針（平成28年2月 山梨県教育委員会策定）

昭和61年の「かいじ国体」開催に合わせて整備されたスポーツ施設の老朽化等に対応するための改修や新設要望のある施設の整備を計画的に推進するための基本方針を策定。

この中で、総合球技場の新設が位置付けられた。

## 総合球技場の新設について

### 整備検討の視点

- 平成26年、10万人近くの県民から整備を求める署名が知事に提出された。
- 次期国体までに整備した場合、競技会場としての利用が可能となる。
- 大規模な競技大会やイベントの開催を通じ、交流人口の拡大や地域経済への波及効果を創出する拠点となり得る。
- その機能を最大限に発揮させるためには、交通の利便性が高く山梨を象徴する場所が望ましい。

### 整備の考え方

- リニア環境未来都市における施設として位置付け、リニア駅の近郊への整備を目指す。
- 平成28年度に、施設の機能・規模、建設場所、運営方法等について検討に着手する。

【リニア環境未来都市検討委員会(第3回)資料より】

【リニア駅近郊の姿】

リニア環境未来都市検討委員会（H27.7設置）

リニア中央新幹線の開業により、本県の新たな玄関口となるリニア駅周辺を「リニア環境未来都市」として整備するための方針を策定する、県設置の有識者会議

リニア駅近郊の目指す姿

近郊は、県産材を活用した住居が整備され、リニア通勤者などの移住・定住が進み、地域資源を生かしたエネルギーの最適利用を図るほか、本県のものづくり産業の集積の強みを生かした未来のものづくりをリードする拠点を形成するなど、山梨らしさを魅力として発信する場所を目指す  
リニア通勤者の住宅や進出企業の施設、各種のサービスを提供する業務施設や日用品などを販売する商業施設、また、リニアを活用した交流施設などについて、地域特性を生かしながら立地を誘発

新たなライフスタイルが展開する場所

環境にやさしい住環境の中、大都市圏とリニア環境未来都市を行き来するライフスタイルを実現  
リニア駅徒歩圏にリニア通勤者などの住宅が、既存の企業等と連携して立地する進出企業の事業地の近くに従業員の住宅、豊かな自然環境が身近なところに二地域居住者の住宅が展開

未来のものづくりをリードする戦略拠点を形成する場所

健康寿命延伸、燃料電池分野などの産業、官民の研究施設が立地、周辺には関連産業の事業所などが集積  
企業間の交流や産学官の連携により、起業家の育成や活発な産業交流が展開  
首都圏の企業の本社機能やIT企業のサテライトオフィス等のバックアップ機能が立地  
信頼性・利便性の高い高速大容量通信及び事業継続計画(BCP)を支える情報通信基盤が整備され、様々な企業が立地

災害に強く環境に優しいエネルギー自立度の高い場所

多様な地産エネルギーを最大限に活用し、事業継続計画(BCP)に対応した自立・分散型エネルギーシステムの導入が進展  
地域へのエネルギー管理システム(EMS)導入により、効率的なエネルギー利用を実現  
省エネ性能に優れたスマートハウスや次世代自動車が普及し、環境にやさしい生活が実現

魅力的なまちなみ景観が展開する場所

山なみ、水辺などの自然景観や果樹園、田園などの農業景観と調和し、県産材を使用した建物や豊かな緑などによる統一感のある、山梨らしさが感じられる美しいまちなみ

様々な交流が展開する場所

リニア駅周辺とともに、各地の観光地など、様々な目的で来県された方々が交流する拠点が形成  
総合球技場で開催されるスポーツイベントを通じた多様な交流の展開

